



デンマークのリンゲ市とウイスリンゲ市との友好の絆

平成2年7月にオープンした登別マリナーパークニクスのニクス城は、リンゲ市近郊にある『イーエスコウ城』をモデルに建てられました。

このマリナーパークのオープンに合わせて、リンゲ市にあるミッドフュンズ高校の合唱団52人が登別市を訪れ、市民会館でもコンサートを行うなど、全員がホームステイをしながら交流を行いました。

この交流をきっかけに相互の訪問が始まり、平成9年5月にリンゲ市ウイスリンゲ市と『友好の絆』を締結しました。

デンマークってどんなところ

デンマークの国名は、デンマーク王国で、通称名がデンマークと呼ばれています。ユトランド半島と43の島で構成され、そのうちの76の島に人が住み、人口は約540万人を数え、首都はコペンハーゲンです。国土は高いところでも海拔173メートルでおおむね平坦。気候は北大西洋海流の影響で、温暖な冬と涼しい夏でとても穏やかです。

リンゲ市とウイスリンゲ市は、デンマーク・フン島（面積2千984平方キロメートル）のほぼ中央に位置し、今年1月に近隣の自治体と合併し、ファボー・ミッドフュン市となり、人口

中国の広州市との友好交流促進都市

登別観光協会が、平成11年3月に中国広東省広州市で行われた『国際旅游展』に参加し、登別温泉のPR活動を果たしたことがきっかけで、相互の訪問団の行き来が始まりました。相互の観光振興と日中親善の促進を目指して、平成14年5月に市長を団長とする訪問団が広州市を訪れ、『友好交流促進都市』の盟約調印を行いました。

広州市ってどんなところ

広州市は、中国大陸の南部に位置する広東省にあり、中国では北京、上海に次ぐ3番目に大きなまちで、広東省を含む華南地区の中心地です。大きな川が南シナ海に注ぐ港湾都市で、面積は7千434平方キロメートル、人口は約720万人とされていますが、流動人口が多く実質の常住人口は1千万人ともいわれています。

秦の始皇帝時代から2千年を超え、歴史を持つ広州は、南越王墓や光孝寺、鎮海楼などがあり、中国の歴史や文化の観光名所になっています。

サイパン市との友好都市提携同意書

大正3年から昭和19年まで日本の統治下にあったサイパンで、登別

ランドホテルの創業者であった故栗林徳一さんが、サトウキビを栽培して精糖業を行う南洋興発株式会社を起したことやサイパンの平和記念公園に、日本の遺族や栗林グループからの寄付により、日本軍兵士やアメリカ軍兵士、島民の戦争犠牲者の霊を慰めるために、昭和47年『マリア観音像』を建立したことから、サイパン市長が登別市との交流を強く望み、平成18年11月に登別市内の関係団体からツアーを募り、30人の訪問団でサイパン市を訪問し、『友好都市提携同意書』を締結しました。

サイパン市ってどんなところ

北マリアナ連邦のサイパン島にあるサイパン市は、熱帯性海洋気候で年間平均気温は27度。気温や湿度の変化がほとんどなく、1年中海に入ることができません。サイパン島の人口は5万8千人、面積は122平方キロメートルで登別市の行政区域の面積212・11平方キロメートルよりも小さく南北に長い形をしていて、周りはサンゴ礁に囲まれています。7月から11月が雨季にあり、南の島特有のスコールが降ります。第一次世界大戦後、戦勝国となった日本の統治となりましたが、第二次世界大戦でアメリカの国連委任統治を経て、1981年、ロタ島、テニアン島を含む北マリアナ連邦となり、現在はアメリカ自治領となっています。